



放射線科医、医学博士 フォックス岡本聡子

カリフォルニア州サンフランシスコ・ベイエリア在住
1982年小豆島生まれ、岡山育ち
B型

- 想い -

乳がんで亡くなる方を減らしたい！
産みたくても産めない人を減らしたい！
という想いのもと「病院では行き届かないサポートを新しいカタチで」をモットーに主にオンラインで活動しています。

- 私について -

やりたいことはとりあえずやってみる性格で、話すとポジティブなエネルギーをもらえる、と定評があります。現在はやりがいとワークライフバランスを大事にしながら、自分らしいセカンドキャリアを構築しています。

- 経歴 -

- 2008 ● 川崎医科大学卒業
- 2011 ● 聖マリアンナ医科大学病院および附属ブレスト&イメージングセンター勤務
放射線科診断専門医、医学博士を取得
- 2018 ● スタンフォード大学放射線科乳腺画像部門に研究留学
- 2019 ● 国際結婚、出産をきっかけにアメリカ移住
産後にキャリア迷子になり、オンラインでの活動を開始
第二子不育で、38歳のときに流産2回と子宮外妊娠を経験
その後ピアサポート活動を開始
- 現在 ● 画像診断にとどまらず、女性特有の健康課題に対しての教育/啓発/コンサルティング、またライフ&キャリアについてのご相談も承っています。

- 主な資格 -

- 医学博士
- 日本医学放射線学会 放射線診断専門医 / 指導医
- 日本乳癌学会 乳腺認定医
- 不妊症・不育症ピアサポーター等の養成研修 医療従事者プログラム受講修了
- NPO法人女性医療ネットワーク 女性診療プラクティショナー受講修了

- メディア・執筆 -

2022年4月17日 毎日新聞デジタル 流産2度と子宮外妊娠を経験、医師の「心のケア」

医学書院『助産雑誌』「助産師の疑問に答える！実践のおっばい講座—多角的な「胸」の知識」連載中

日本看護協会出版社『教養と看護』「女性医師×経験者が考える、ペリネイタルロス」連載中